



WRC（世界ラリー選手権）「フォーラムエイト・ラリージャパン2023」に ACCR（ALPINE CLASSIC CAR RALLY）が公式参戦。公式ロゴも決定！

ラリーの最高峰であるWRC(世界ラリー選手権)の日本ラウンド「フォーラムエイト・ラリージャパン2023」が、本年11月16日(木)~19日(日)に日本で開催される。その「フォーラムエイト・ラリージャパン2023」に、クラシックカー部門として『ACCR (Alpine Classic Car Rally)』が併催され、WRCと同様のコースを激走する。

ACCRは、WRCシリーズチャンピオン、FIA認定世界選手権でタイトルを獲得し、現JRCA（全日本ラリー選手権協会）会長の新井敏弘（ACCR大会会長）と共に日本でのラリー・イベントを普及させるために10年前に誕生した。古き良き時代に製造されたクラシックカーによるターマック・ラリーで、日本で唯一となるペース・ノートを使う本格的なラリーを行っており、現在も国内戦SSクラシックカーラリーレースで日本初のJAF公式戦国内競技としてラリーイベントを各地で開催している。

昨年、12年ぶりに日本で開催されたWRCの日本ラウンド「フォーラムエイト・ラリージャパン2022」に、CENTRAL RALLYのクラシックカー部門として日本初の併催・参戦を果たしたACCR。今年は併催ではなく「フォーラムエイト・ラリージャパン・ヒストリック 2023」として、WRCと同様のタイトルに組み込まれる形で開催することに決定した。

ロゴもRALLY JAPAN本戦のロゴにHISTORICワードが入ったものとなり、同タイトル内でWRCの選手と同様のコースを走る。

ACCRは国内戦のクラシックカーラリーを牽引する存在として、ラリー開催における地域活性化、ラリーツーリズムの振興に積極的に関わっていくという理念のもと「本気で走らせる」クラシックカーラリーとして「フォーラムエイト・ラリージャパン 2023」を盛り上げて参ります。

▽この記事に関するお問い合わせ

ACCR大会事務局 Email : info@accr-japan.com



ZEAL サバンナRX7（1979年製）



LANCIA 037 RALLY（1984年製）



FERRARI 308 GTB（1984年製）



RALLY JAPAN HISTORIC 2023 公式ロゴ